


安全データシート

<p>【1. 化学品及び会社情報】 製品名：スクラビングバブル 流せるトイレブラシ 業務用 会社名：ジョンソン株式会社 住所：〒220-0012 横浜市西区みなとみらい4-4-5 担当部門：お問合せ窓口 電話番号：0120-282-656 FAX 番号：045-640-2313 緊急連絡先：0120-282-656</p>
--

<p>【2. 危険有害性の要約】 GHS分類 物理化学的危険性 健康に対する有害性 急性毒性（経口） 急性毒性（経皮） 急性毒性（吸入） 皮膚腐食性及び刺激性 眼に対する重篤な損傷／眼刺激性 呼吸器感作性 皮膚感作性 生殖細胞変異原性 発がん性 生殖毒性 特定標的臓器毒性（単回ばく露） 特定標的臓器毒性（反復ばく露） 吸引性呼吸器有害性 環境に対する有害性 水生環境有害性（急性） 水生環境有害性（長期間） オゾン層への有害性 GHSラベル要素（※ ブラシとしての製品表示には不要） 絵表示又はシンボル 注意喚起語 危険有害性情報 注意書き 【安全対策】</p>	<p>※ 以下は含浸される液体としての情報</p> <p>分類できない</p> <p>区分4 区分5 分類できない 区分1 区分1 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない 分類できない</p> <p>区分3 分類できない 分類できない</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>危険 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷 水生生物に有害</p> <p>粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 取扱い後は手をよく洗うこと。 環境への放出を避けること。 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。</p>
--	---

<p>【応急措置】</p> <p>【保管】</p> <p>【廃棄】</p> <p>【使用上の注意】</p>	<p>【4. 応急措置】参照すること。</p> <p>汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。</p> <p>施錠して保管すること。</p> <p>内容物、容器は産業廃棄物として廃棄すること。</p> <p>用途以外に使用しない。人体に使用しない。</p> <p>子供やペットが触れる所に置かない。</p> <p>目に刺激があるので、使用中に液が目に入らないように注意する。</p> <p>衣服につかないように注意する。</p> <p>皮膚に刺激があるので、使用中に液が皮膚につかないように注意する。</p> <p>単独で使用する。塩素系製品と混ぜると有害なガスが発生する恐れがある。</p> <p>手荒れの気になる方や長時間使用する場合は、ゴム製などの手袋を使う。</p> <p>使用後は手を洗う。</p> <p>金属面、プラスチック面、ガラス面、木部などには使わない。</p> <p>つまりを避けるため、ブラシは1コずつ流す。</p>
---	--

<p>【3. 組成、成分情報】</p> <p>化学物質・混合物の区別</p> <p>官報公示整理番号（化審法）</p> <p>官報公示整理番号（安衛法）</p> <p>成分及び含有量</p>	<p>混合物</p> <p>該当なし</p> <p>該当なし</p>	
成分	含量	CAS 番号
水、その他の成分	非公開	-
L-乳酸	非公開	79-33-4

<p>【4. 応急措置】</p> <p>吸入した場合</p> <p>皮膚に付着した場合</p> <p>眼に入った場合</p> <p>飲み込んだ場合</p>	<p>空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。</p> <p>直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。</p> <p>水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。</p> <p>直ちに医師に連絡すること。</p> <p>目の炎症が続く時は、医師の診断を受けること。</p> <p>口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。</p>
---	--

<p>【5. 火災時の措置】</p> <p>消火剤</p> <p>使ってはならない消火剤</p> <p>特有の危険有害性</p> <p>特有の消火方法</p> <p>消火を行う者の保護</p>	<p>霧状水、耐アルコール性泡消火剤、二酸化炭素</p> <p>情報無し</p> <p>情報無し</p> <p>火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。</p> <p>消火作業は、可能な限り風上から行う。</p> <p>消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。</p>
--	--

<p>【6. 漏出時の措置】</p> <p>人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置</p> <p>環境に対する注意事項</p> <p>封じ込め及び浄化の方法及び機材</p>	<p>作業には、必ず保護具（手袋・眼鏡）を着用する。</p> <p>通常の使用以外では、環境への放出をしてはいけない。</p> <p>少量の場合、吸着剤（砂、土、珪藻土、パーミキュライ等）に吸着させ、</p>
--	--

<p>二次災害の防止策</p>	<p>残りをウエス、雑巾等でよく拭き取る。 多量の場合、周囲への流出を防止し、残留物を取り除く。 付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。</p>
-----------------	--

<p>【7. 取扱い及び保管上の注意】</p> <p>取扱い</p> <p>技術的対策</p> <p>安全取扱注意事項</p> <p>保管</p> <p>安全な保管条件</p> <p>安全な容器包装材料</p>	<p>取り扱い場所の近くに、洗顔及び身体洗浄ができる設備を設置する。 皮膚、目、衣服との接触を避ける 取り扱い方法を守ること。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙しないこと。 取り扱い後は、よく洗うこと。</p> <p>日光から遮断し、冷暗所に保管すること。 こどもや動物の触れられるところに置かないこと。 喫煙しないこと。 情報無し</p>
--	--

<p>【8. ばく露防止及び保護措置】</p> <p>設備対策</p> <p>管理濃度</p> <p>許容濃度</p> <p>日本産業衛生学会</p> <p>ACGIH</p> <p>保護具</p> <p>呼吸用保護具</p> <p>手の保護具</p> <p>眼の保護具</p> <p>皮膚及び身体の保護具</p> <p>適切な衛生対策</p>	<p>取り扱い場所の近くに、洗顔及び身体洗浄ができる設備を設置する。 適切な排気換気装置を使用する。 設定されていない</p> <p>設定されていない 設定されていない</p> <p>状況に応じ着用 ゴム保護手袋 保護眼鏡 長袖作業衣 適切な衛生手順と安全手順に従って取り扱うこと。 取り扱い後はよく洗う。</p>
--	---

<p>【9. 物理的及び化学的性質】</p> <p>外観</p> <p>物理的状态/形状</p> <p>色</p> <p>臭い</p> <p>臭いの閾値</p> <p>pH</p> <p>融点 (流動点)</p> <p>沸点</p> <p>引火点</p> <p>蒸発速度</p> <p>燃焼性 (固体、ガス)</p> <p>燃焼又は爆発範囲</p> <p>蒸気圧</p> <p>蒸気密度</p> <p>密度 (比重)</p> <p>溶解度</p>	<p>含侵された不織布</p> <p>青色</p> <p>ホワイトブLOSSAMの香り</p> <p>情報無し</p> <p>2.0 - 2.5 (25°C)</p> <p>情報無し</p> <p>情報無し</p> <p>情報無し</p> <p>情報無し</p> <p>不燃性</p> <p>情報無し</p> <p>情報無し</p> <p>情報無し</p> <p>情報無し</p>
--	--

水溶解性	可溶
溶媒溶解性	情報無し
n-オクタノール/水分係数 (log Pow)	情報無し
自然発火温度	情報無し
分解温度	情報無し
粘度 (粘性率)	情報無し
その他のデータ	揮発性有機化合物 Total VOC (wt. %) 0.6 %

【10. 安定性及び反応性】	
化学的安定性	推奨保管条件下で安定。
危険有害反応可能性	情報なし
避けるべき条件	熱、炎を避けること。
混触危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	温度が上昇すると、刺激性ガスの放出につながる。
その他	情報無し

【11. 有害性情報】	
急性毒性	
経口	区分外 (LD50 1731 mg/kg)
経皮	区分外 (LD50 4385 mg/kg)
吸入	区分外 (LC50 > 5.1 mg/L)
皮膚腐食性及び皮膚刺激	区分1
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分1
呼吸器感作性又は皮膚感作性	情報無し
呼吸器	情報無し
皮膚	情報無し
変異原性 (生殖細胞変異原性)	情報無し
発がん性	
IARC	設定されていない
NTP	設定されていない
日本産業衛生学会	設定されていない
生殖毒性	
特定標的臓器毒性 単回ばく露	情報無し
特定標的臓器毒性 反復ばく露	情報無し
吸引性呼吸器有害性	情報無し
その他	

【12. 環境影響情報】	
生態毒性	情報無し
残留性・分解性	情報無し
生態蓄積性	情報無し
土壤中の移動性	情報無し
他の有害影響	情報無し

【13. 廃棄上の注意】	内容物、容器は産業廃棄物として廃棄すること。
---------------------	------------------------

<p>【14. 輸送上の注意】</p> <p>国際規制</p> <p>国連分類・国連番号</p> <p>国内規制</p> <p>輸送の特定の安全対策及び条件</p>	<p>該当しない (IMDG, IATA)</p> <p>陸上輸送：消防法、労働安全衛生法等に定められる運送方法に従う。</p> <p>海上輸送：船舶安全法に定められている運送方法に従う。</p> <p>航空輸送：航空法に定められている運送方法に従う。”</p> <p>容器の破損、漏れがないことを確かめる。</p> <p>荷くずれ防止を確実にを行う。</p> <p>該当法規に従い、包装、表示、輸送を行う。</p>
--	--

<p>【15. 適用法令】</p> <p>国内適用法令</p>	<p>海洋汚染防止法</p> <p>海洋汚染防止法施行令 別表第1 有害液体物質「Z類物質」乳酸</p> <p>労働安全衛生法: 該当しない</p> <p>毒物及び劇物取締法: 該当しない</p> <p>火薬類取締法: 該当しない</p> <p>高圧ガス保安法: 該当しない</p> <p>消防法: 該当しない</p> <p>化審法: 該当しない</p> <p>船舶安全法: 該当しない</p> <p>航空法: 該当しない</p>
---------------------------------	---

<p>【16. その他の情報】</p> <p>問合せ先</p> <p>会社名</p> <p>住所</p> <p>担当部門</p> <p>電話番号</p> <p>FAX 番号</p> <p>緊急連絡先</p> <p>参考文献</p>	<p>ジョンソン株式会社</p> <p>〒220-0012 横浜市西区みなとみらい4-4-5</p> <p>お問合せ窓口</p> <p>0120-282-656</p> <p>045-640-2313</p> <p>0120-282-656</p> <p>・GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル, 作業場内の表示及び安全データシート (SDS) (JIS Z 7253:2019)</p> <p>・GHSに基づく化学品の分類方法 (JIS Z 7252:2019)</p> <p>・許容濃度等の勧告 (2019年度) : 日本産業衛生学会雑誌 2019; 61 (5) P.170-2023</p> <p>・国際化学物質安全性カード (ICSC) コンパイラーズガイド 日本語版</p> <p>・新訂 現場に役立つラベル・SDSの読み方・活かし方中央労働災害防止協会編</p> <p>・緊急時応急措置指針—容器イエローカードへの適用 日本化学工業協会</p> <p>・「化学物質総覧」(中央労働災害防止協会発行)</p>
---	---

安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として、取扱う事業者には提供されるものです。取扱う事業者はこれを参考として、自らの責任において、個々の取扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが、必要であることを理解した上で、活用されるようお願いします。従って、本データシートそのものは、安全性を保証するものではありません。